



近畿自然歩道 43 奇絶峡を訪ねるみち

1 だいじゅみねてんぼうだい
大蛇峰展望台

標高400mの大蛇峰からは、水平線を遠景に白く広がる梅畑を眺めることができる。梅の開花シーズンには山も味も白い梅の花で覆われる。

2 きしゅうてんじんくう
紀州天満宮

京都の北野天満宮より分霊を受けて開創したとされる。学問の神として祀られている。菅原道真は梅を愛したといわれ、「飛梅」という梅にまつわる伝説まである。

3 かわりじょう
廻り地蔵

この辺りには、70戸の家々が順番に地蔵を祀っていくという珍しい信仰習俗があり、田辺市の民俗文化財に指定されている。

4 せんぶくじ
萬福寺

近西国三十三ヶ所南紀霊場の23番札所。長い石段を上った先に境内がある。本尊は釈迦如来。

5 しみずの
清水呑み

岩の隙間から年中絶えることなく水が湧き出しており、昔から熊野詣の旅人や熊野街道を往来する人々がここで喉の渇きを癒した。

6 からといわ
唐戸岩

日本神話の「天の岩戸」を連想させるような形の岩壁。この峡谷に棲んでいた妖怪を、ある僧侶が法力を使って閉じ込めたという伝説がある。

7 きよせきぐん
巨石群

峡谷に無数に転がる巨石。紀州藩主徳川頼宣や田辺領主安藤直次の石塔に、この巨石が用いられたことで知られている。

8 おおびと
大人の足跡

伝説の巨人大人(おおびと)が、高尾山に腰を掛け、前方の田辺湾で足を洗う時に片足を掛けて踏ん張った足跡であるといわれている。

9 ハナオリ地蔵

昔、この辺りに「鎌瀧」という人を呑み込む瀧があり、それを恐れた人々が花を折ってこの地蔵に供えたところ、その瀧で死ぬ者がいなくなったという。

10 奇絶峡

約2kmにわたって絶壁が迫り、大小の奇岩や巨岩など、優れた峡谷景観を呈している。また、沿道には桜が植えられており、秋の紅葉と共に名所となっている。

11 あかぎ
赤城の滝

高尾山の赤城谷を水源とする高さ約23mの滝。滝つぼに不動明王が祀られていることから、別名「不動の滝」と呼ばれている。

12 きせつこう
奇絶峡のお不動さん

江戸時代末期に地元の人々が不動明王を祀ったのが起源とされる。巨岩の下に小さな社があり、そこに本尊が納められている。

交通情報

▼起点：石神口バス停 (田辺市上芳養)
・運行頻度：1日4本程度
・龍神自動車(株)
TEL：0739-22-2100

▼終点：上三橋バス停 (田辺市上三橋)
・運行頻度：1日10～20本
・明光バス(株)
TEL：0739-42-3008



注意事項

- ▼自然は私たちの貴重な財産です。木・草花・動物・岩石等の採取はせず、後世に残せるよう自然を大切にしましょう。
- ▼近畿自然歩道は地域の方の御協力により指定させて頂いているルートです。私有地へ立ち入る際は当該地で定められているルールに注意しましょう。
- ▼ゴミ・空き缶・ビン・ペットボトル類は必ず自分で持ち帰りましょう。
- ▼沿道の住人をはじめ他人の迷惑になるような行動は慎みましよう。
- ▼山岳地のコースなどでは、特に台風・大雨等の後は、落石・倒木・土砂崩れ等の恐れがあるため、十分注意してご利用下さい。
- ▼車道との兼用道もありますので、自動車等に注意してください。
- ▼交通の不便なところや足下の悪いところもあります。あらかじめ調べておきましょう。



凡例

- トイレ
- 水場
- 休憩所
- 売店
- 公衆電話
- 駐車場
- バス停
- 駅

和歌山県

Wakayama Prefecture

環境生活総務課 自然環境室
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL：073-441-2779
FAX：073-433-3590
メール：e0320004@pref.wakayama.lg.jp